

関係高等学校長様

千葉県高等学校教育研究会  
視聴覚部会長 今井賢治  
(公印省略)

第 56 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト千葉県大会のご案内

千葉県大会について、下記のように開催を予定しています。校務御多忙中のところ誠に恐縮ですが、多数の参加をいただきたく、御案内申し上げます。

記

1. 目的 現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、校内放送活動をメディアリテラシーの実践として位置づけ、情報発信としての放送活動の発展をはかる。
2. ねらい (1) 美しく豊かな日本語を大切に作る心情を育て、あわせて話す力、表現する力を高める。  
(2) 情報発信者としての自覚を高め、あわせて創造性を育てる。  
(3) 社会との関わりに目を向け、放送の果たす役割を学ぶ。  
(4) 人間尊重の心を培い、国際理解を深める放送の働きを確かめる。  
(5) 学園生活の中におけるおいを育て、心のふれあいの場をつくる。
3. 研究主題 「私たち高校生と放送」  
高校生の連帯、先生方とのきずな、地域や社会への結びつきを、日常生活の中で考え、主体的に放送活動に展開すること。
4. 主催 千葉県高等学校教育研究会 視聴覚部会  
N H K 千 葉 放 送 局
5. 後援 千葉県教育委員会 (予 定)  
千葉県高等学校長協会 (予 定)  
千葉県私立中学高等学校協会 (予 定)
6. 会場・期日  
(1) アナウンス、朗読部門地区予選 5 頁参照  
(2) 番組、研究発表部門予選 6 月 9 日 (火) 9:30 ~ 17:00 (公開)  
会場 NHK 千葉放送局  
(3) 本選 6 月 19 日 (金) 9:30 ~ 17:00 (公開)  
会場 千葉県教育会館大ホール  
\* 番組、研究発表部門予選では、応募本数により予選において県代表を決定し、本選において作品発表のみを行う場合もあります。
7. 審査 主催者が委嘱した審査員が行う。  
\* 予選審査については参加校の顧問を中心に行う。特に研究発表および番組部門予選では、全参加校顧問が審査を行う。採点は、校内放送として望ましいあり方に重点をおく。

8. 参加要項 (詳しくは全国大会ホームページ <http://www.nhkk.or.jp> よりダウンロードした『校内放送研究148号』を参照して下さい。)

(1) 研究発表部門

- ・ 日常の校内放送活動の中から、問題解決の努力または技術的な創意工夫などを機材調整を含めて8分以内で発表する。発表者は機器操作を含め3名以内とする。
- ・ 発表形式は、主にパソコンを使用したスクリーン1面によるプレゼンテーションとする。
- ・ 申し込みは1校1研究のみとする。
- ・ 研究内容の要旨(200字程度)とそのテキストデータ(エクセル形式)を提出する。
- ・ 予選において発表を行い県代表を決定し、本選においても発表を行う予定である。本選での発表は、大会運営上なくなることもある。  
\* 県代表は全国大会において「校内放送研究発表会」で発表を行う。

(2) アナウンス部門

- ・ 自校の校内放送に使用する内容とし、原稿を生徒が自作したものに限る。
- ・ 番号、氏名を含め1分10秒以上1分30秒以内でアナウンスする。校名は読まない。
- ・ 原稿は校内放送研究148号様式1によりA4用紙で**2部作成**する。  
\* 全国大会に推薦された場合は、原稿内容を入力したデータを入力したデータを後日提出する。

(3) 朗読部門

- ・ 次の指定作品の中から1編を選び、朗読する。作品の改変は認めない。
  - ①「津軽」 太宰 治 (新潮文庫)
  - ②「父の縁側、私の書齋」 壇 ふみ (新潮文庫)
  - ③「うさぎとトランペット」 中沢 けい (新潮文庫)
  - ④「ジーキル博士とハイド氏」 スティーヴンソン著/海保 真夫訳 (岩波文庫)
  - ⑤「堤中納言物語」
- ・ \* ①～④は( )内の出版社に限る。  
\* ②、⑤は収録作品のいずれを選んでも良い。  
\* ⑤は現代語訳不可。出版社は問わない。
- ・ 番号、氏名、作者名(訳者名は読まない)、作品名を含め1分30秒以上2分以内で朗読する。校名は読まない。  
\* 発表の際の作品名の読み方は書名とする。(上記の①～⑤の「 」内とする。)
- ・ 原稿は校内放送研究148号様式1によりA4用紙で**2部作成**する。  
\* ①～④については原稿表紙に抽出部分の開始ページ数を記入する。

(4) 番組各部門

参加作品をNHKの地域番組や夏のラジオクラブ、テレビクラブ等で放送することができます。制作にあたっては、番組に登場する著作物や出演者、協力して頂いた方々などに放送のための承諾を得て下さい。放送許諾が得られないときには放送できないことがあります。

★ ドキュメント部門(ラジオ・テレビ各部門)

- ・ 高校生活や地域社会とのかかわりの中に広く素材を求め、ラジオ・テレビの特性を生かして制作された、高校生としての視点を大切に、独創的な作品であること。
- ・ ラジオドキュメント部門では6分30秒以上7分以内、テレビドキュメント部門では7分30秒以上8分以内でまとめる。
- ・ 台本は校内放送研究148号様式2に従ってA4用紙で**2部作成**する。
- ・ 台本の2頁は様式2-2により制作意図とすること。
- ・ 作品と共に制作意図を入力したデータを提出すること。
- ・ 詳細は次頁のラジオ・テレビ各規定による。

★ 創作ドラマ部門（ラジオ・テレビ各部門）

- ・ 脚本は参加資格を有する自校生徒のオリジナル作品であること。  
(文芸作品などからの脚色や改作は認めない。)
- ・ 出演者は自校生徒に限る。
- ・ ラジオ部門・テレビ部門とも8分以内でまとめる。
- ・ 台本は校内放送研究148号様式2によりA4用紙で**2部作成**する。
- ・ 台本の2頁は様式2-2により制作意図とし、台本の3・4頁は様式2-3によりドラマのあらすじを最初から最後まで書くこと。
- ・ 作品と共に制作意図およびあらすじを入力したデータを提出すること。
- ・ 詳細は下記のラジオ・テレビ各規定による。

ラジオ規定

- ・ ラジオドキュメント部門では6分30秒以上7分以内、創作ラジオドラマ部門では8分以内でまとめる。
- ・ 作品はMDに標準モードで録音する。  
(LPモード、Hi-MDは不可)
- ・ MDはトラックを1つにまとめること。
- ・ 作品の最後には「制作は〇〇高等学校(放送部・放送委員会等)でした。」というクレジットコールを入れる。クレジットコールには、クレジットコール以外の音声(BGM・SEなど)を入れないこと。
- ・ 計時は最初の音から、クレジットコールの終わり(……でした)までとする。
- ・ 様式2(校内放送研究148号)による台本[A4用紙]を作成し**2部提出**する。

<台本の書き方>

- 表紙→タイトルは全角15文字までとする。  
→JASRAC許諾番号を記入する。
- 制作意図(2頁)→200文字以内にまとめる。
- あらすじ(創作ドラマ部門のみ3・4頁)  
→あらすじは省略せずに、初めから最後まで書き、400字以内にまとめる。
- 本文
  - ・ 時間を記入する。
  - ・ 音声レベルを記入し、使用著作物については、使用著作物一覧表に対応した番号を記入する。
  - ・ キャスト(インディケータ・ナレーションなど)を記入する。
  - ・ 音声内容(インディケータ内容・ナレーション内容など)を詳しく記入する。
- 制作スタッフ・キャスト一覧
- 使用著作物一覧→使用した著作物を全て記入する。著作権処理が不要な物には、番号を○で囲む。
- 著作物使用許諾書→著作権フリーの場合、使用条件を示した部分のコピー(アキー・EXインダストリーは不要)

テレビ規定

- ・ テレビドキュメント部門では7分30秒以上8分以内、創作テレビドラマ部門では8分以内でまとめる。
- ・ 作品はVHSテープにVHS方式の標準モードで録画し、音声はHi-Fiのみ使用する。
- ・ 作品の最後には、制作した学校のクレジットタイトルを入れる。
- ・ 作品の前後には**10秒ずつ、様式3**(校内放送研究148号)のテストパターンを録画する。この際、テストパターンを改変してはいけない。
- ・ 計時は初めのテストパターンの終了時から、終わりのテストパターンの始まりまでとする。
- ・ テレビ放送番組等の再録を主体としたものは認めない。
- ・ 様式2(校内放送研究148号)による台本[A4用紙]を作成し**2部提出**する。

<台本の書き方>

- 表紙→タイトルは全角15文字までとする。  
→JASRAC許諾番号を記入する。
- 制作意図(2頁)→200文字以内にまとめる。
- あらすじ(創作ドラマ部門のみ3・4頁)  
→あらすじは省略せずに、初めから最後まで書き、400字以内にまとめる。
- 本文
  - ・ 映像の絵コンテ(映像の説明)を記入する。
  - ・ 音声レベルを記入し、使用著作物については、使用著作物一覧表に対応した番号を記入する。
  - ・ 時間を記入する。
  - ・ 音声内容(インディケータ内容・ナレーション内容など)を詳しく記入する。
- 制作スタッフ・キャスト一覧
- 使用著作物一覧→使用した著作物を全て記入する。著作権処理が不要な物には、番号を○で囲む。
- 著作物使用許諾書→ラジオ規定と同様。

## 9. 参加資格及びその制限

- (1) 2009年5月現在、千葉県内の高等学校等に在学中の生徒及びその作品であること。  
(詳しくは校内放送研究148号4頁を参照)
- (2) アナウンス・朗読部門は1名1部門の参加とします。
- (3) アナウンス・朗読部門の参加数は、1校あたり各部門ごとにそれぞれ3名以内とします。  
\* 昨年度の県代表生徒が同じ部門に参加する場合は、この限りではありません。
- (4) 番組・研究発表は1部門に1校1作品とします。  
\* 「ドキュメント部門(ラジオ・テレビ)」・「創作ドラマ部門(ラジオ・テレビ)」のそれぞれに参加することができます。(最大4作品まで可)
- (5) 番組制作の各部門は、高校生の創作に限ります。また、他のコンクールなどに参加した作品の参加は認めません。
- (6) 参加作品の著作権は、制作者(応募した学校)と主催団体に共同して帰属します。応募された作品などは、主催者に関連する印刷媒体、ホームページ、放送などで利用されることがあります。

## 10. 参加申し込み及び参加費

- (1) アナウンス・朗読部門
  - ・ 参加申込書を、地区予選の担当者まで、締切日必着でFaxまたは郵送で提出下さい。
  - ・ 原稿2部(様式1・A4用紙)と参加費(一人につき1500円)については、予選当日に持参し、受付に提出して下さい。  
\* 当日欠席した場合でも、申し込んだ人数分の参加費は申し受けます。
  - ・ シード=前年度の県代表者が同一部門に参加する場合は、地区予選で審査を行わず地区代表に加えて県大会に進出します。申込時、用紙のシード欄に必要事項を、備考欄に参加部門名を記入します。この場合、1校あたりの参加生徒数の上限は、3名+前年度県代表者となります。
- (2) 研究発表・ドキュメント・創作ドラマ部門
  - ・ 参加申込書を、成田高等学校 和泉洋一 宛、6月2日(火)17時までにFaxまたは郵送で提出して下さい。
  - ・ 研究発表要旨(2部)または作品と台本(2部)、及び参加費(1作品につき1500円)、研究発表部門は研究要旨を入力したデータ・ドキュメント部門は制作意図を入力したデータ・創作ドラマ部門は制作意図とあらすじを入力したデータ等も併せて、6月9日(火)予選当日9時30分に顧問の責任で予選会場に提出して下さい。
    - \* トラブルに対処するため、同じ作品を収めたバックアップ(ラジオ部門ではカセットテープ、テレビ番組部門ではVHSテープ)を用意して下さい。なおこれらには、ドルビー等のノイズリダクション方式を使用してはいけません。
    - \* 作品・台本等は、作品ごとに封筒に入れて提出して下さい。封筒の表面には、参加部門名、学校名、作品名を明記して下さい。
    - \* 参加校顧問は、その後の予選審査に参加して頂きます。
  - ・ 提出時刻に遅れた作品は失格とする場合があります。

### <提出物一覧>

- アナウンス・朗読部門
  - ・ 参加申込書 → 申込締切日までに、各地区担当者まで提出(次頁の11を参照)
  - ・ 原稿2部[様式1 A4用紙]、参加費1500円 → 地区予選当日に提出(次頁の11を参照)
- 研究発表・ドキュメント・創作ドラマ部門
  - ・ 参加申込書 → 成田高等学校 和泉洋一 宛に提出 6月2日(火)17時まで
  - ・ 研究発表部門 → 研究発表要旨2部[A4用紙]、研究要旨データ、参加費1500円
  - ・ ドキュメント部門 → 作品と台本2部[A4用紙]、制作意図データ、参加費1500円
  - ・ 創作ドラマ部門 → 作品と台本2部[A4用紙]、制作意図とあらすじデータ、参加費

## 11. アナウンス、朗読部門地区

予選について			申し込みについて			
地区	予選日	会場	締切	提出校	担当者	電話番号 Fax 番号
A	6月2日(火)	NHK 千葉放送局	5月26日(火)	実  朶	陶  山	047-479-1144 047-474-5600
B	6月8日(月)	NHK 千葉放送局	6月1日(月)	鎌ヶ谷	羽  根	047-444-2171 047-445-9366
D	6月3日(水)	茂原樟陽高校 文化ホール	5月27日(水)	一宮商業	尾  形	0475-42-4520 0475-42-7418
C・E 合同	5月26日(火)	NHK 千葉放送局	5月19日(火)	市原中央	岡  本	0436-36-7131 0436-36-7141

\*今年度は、C地区とE地区が合同で地区予選を開催します。

\*都合により、会場が変更になる場合があります。詳しくは、上記の申込み担当者まで、お問い合わせ下さい。

\*予選の日程は、原則として受付完了9時30分、予選開始10時とします。

\*地区割については、9頁以降を参照して下さい。

\*審査は地区担当者の依頼により、放送部・放送委員会顧問およびNHK千葉放送局の職員が行います。

<地区予選申込み担当者連絡先>

住所・(A地区)	千葉県立実朶高等学校	〒275-0003	習志野市実朶本郷 22-1
・(B地区)	千葉県立鎌ヶ谷高等学校	〒273-0115	鎌ヶ谷市東道野辺 1-4-1
・(D地区)	千葉県立一宮商業高等学校	〒299-4301	一宮町一宮 3287
・(C、E地区)	市原中央高等学校	〒290-0215	市原市土宇 1481-1

## 12. その他

- ・ 県大会の結果、アナウンス・朗読部門において各6名、研究発表部門は2作品、番組部門ではドキュメント部門(ラジオ・テレビ)において各4作品、創作ドラマ部門(ラジオ・テレビ)において各2作品を上限に、県代表として全国大会に推薦します。
- ・ 全国大会に推薦された場合は、全国大会参加費のうちの半額を県大会当日に徴収します。
- ・ **著作権処理は校内放送研究第148号を熟読し、各校で責任をもって確実に行って下さい。**
- ・ 使用した著作物の使用許諾を示す書類の写しを、必ず台本に添付して下さい。
- ・ 著作権フリーの音源を使用した場合は、著作権フリーの使用条件を示した部分の写しを台本に1部添付して下さい。なお(株)アーキー、(有)EXインダストリーに限っては、コピーは不要です。
- ・ 55回大会からJASRACの一括処理は廃止されました。音源制作会社から使用許諾が出た音源の著作権料については、JASRACが管理している音楽(楽曲)の場合はJASRACから、管理外の音楽(楽曲)の場合は著作権者から使用許諾を必ず受け、著作権料の支払いが請求された場合は、参加校で支払って下さい。JASRACの録音利用明細書及び映像ソフト録音利用明細書については、手続きの上、許諾番号を作品と台本に記入し、利用明細書の写しを台本に1部添付して下さい。
- ・ 参加規定に違反した場合や締め切り時刻に間に合わなかった場合は失格とすることがあります。
- ・ アナウンス・朗読部門の優秀者の中から、全国高等学校野球選手権千葉大会開会式(7月10日)・閉会式(7月26日)の司会、及び千葉県サッカー選手権大会準決勝(8月23日)の場内アナウンサーを推薦します。

- ・ 各部門の優秀者・優秀作品の中から、NHK千葉放送局が放送している番組に出演して頂くこともあります。
- ・ このコンテストのために集められた個人情報については、コンテストおよびその関連事業の目的以外は使用しません。

### 13. 問い合わせ先

各地区担当者（5頁）または

成田高等学校 和泉 洋一 〒286-0023 成田市成田27番地

Tel : 0476 (22) 2131

Fax : 0476 (23) 0234

全国大会ホームページ : <http://www.nhkk.or.jp/>

千葉県大会ホームページ : <http://homepage3.nifty.com/ncon-chiba/>

第56回NHK杯全国高校放送コンテスト

千葉県大会参加申込書

アナウンス・朗読部門

学校名			住所	〒	
ふりがな					
顧問名				電話番号：	( ) ( )
e-mail				Fax 番号：	( ) ( )
部門	No	ふりがな 氏 名	学年	作品名 (作品番号)	備考
アナウンス				*****	
				*****	
				*****	
朗読				( )	
				( )	
				( )	
シード				( )	部門
シード				( )	部門
シード				( )	部門

----- 切り取り -----

領 収 書

平成21年 月 日

\_\_\_\_\_ 高等学校 様

¥ \_\_\_\_\_

ただし、アナウンス部門 名、朗読部門 名  
参加費として、上記金額を受領いたしました。

NHK杯全国高校放送コンテスト  
千葉県大会地区予選事務局

第56回NHK杯全国高校放送コンテスト

千葉県大会参加申込書

研究発表・番組部門

学校名			住所 〒	電話番号： ( )	Fax 番号： ( )
ふりがな					
顧問名					
e-mail					
部 門	ふりがな 作 品 名		ふりがな 代表生徒氏名		備 考
ド キ ュ メ ン ト	テ レ ビ				名
	ラ ジ オ				名
創 作 ド ラ マ	テ レ ビ				名
	ラ ジ オ				名
研究発表					名
番組予選参加予定数	生徒： 名 引率： 名 合計： 名				

\* 制作にかかわった生徒の人数を、備考欄に記入して下さい。

----- 切り取り -----

領 収 書

平成21年 月 日

\_\_\_\_\_  
高等学校 様

¥ \_\_\_\_\_

- ただし、
- ラジオドキュメント部門
  - テレビドキュメント部門
  - 創作ラジオドラマ部門
  - 創作テレビドラマ部門
  - 研究発表部門

合計 \_\_\_\_\_ 作品

参加費として、上記金額を受領いたしました。  
※該当する□欄にレ印を各校で入れて下さい。

NHK杯全国高校放送コンテスト  
千葉県大会番組予選事務局

\_\_\_\_\_  
印



## (別紙) 地区割り一覧

A 地区			B 地区				
1	県立 千葉	36	県立 船橋北	1	県立 鎌ヶ谷	35	県立 関 宿
2	千葉女子	37	市立 千 葉	2	鎌ヶ谷西	36	我 孫 子
3	千葉東	38	稲 毛	3	市川工業	37	湖 北
4	千葉商業	39	習 志 野	4	国 府 台	38	布 佐
5	京葉工業	40	船 橋	5	国 分	39	白 井
6	千葉工業	41	私立 東 葉	6	行 徳	40	印 旛
7	千葉南	42	敬愛学園	7	市 川 東	41	市立 松 戸
8	検見川	43	千葉経済大附属	8	市 川 北	42	柏
9	千葉北	44	千葉明德	9	市 川 南	43	私立 専修大学松戸
10	若 松	45	千葉英和	10	市 川 西	44	柏 日 体
11	千 城 台	46	八千代松陰	11	浦 安	45	国府台女子
12	生 浜	47	東邦大付属東邦	12	浦 安 南	46	千葉商大付属
13	磯 辺	48	植草学園文化女子	13	松 戸	47	日出学園
14	泉	49	日大習志野	14	小 金	48	和洋国府台女子
15	幕張総合	50	千葉日大第一	15	松戸国際	49	麗 沢
16	柏 井	51	渋谷教育学園幕張	16	松 戸 南	50	市 川
17	千葉大宮	52	昭和学院秀英	17	松戸六実	51	昭和学院
18	土 気	53	千葉聖心	18	松戸矢切	52	二松学舎沼南
19	千葉西	54	秀明八千代	19	松戸馬橋	53	中央学院
20	犢 橋	55	東京学館船橋	20	松戸秋山	54	東海大学付属浦安
21	八 千 代	56	桜 林	21	東 葛 飾	55	我孫子二階堂
22	八千代東	57	明 聖	22	柏	56	流経大付属柏
23	八千代西	58	中山学園	23	柏 南	57	東京学館浦安
24	津 田 沼			24	柏 陵	58	芝浦工大柏
25	実 籾			25	柏 中 央	59	不二女子
26	船 橋			26	柏 の 葉	60	西武台千葉
27	薬 園 台			27	沼 南	61	聖徳大学附属
28	船 橋 東			28	沼南高柳	62	あずさ第一
29	船 橋 西			29	流 山		
30	船 橋 旭			30	流山おおたかの森		
31	船橋芝山			31	流 山 南		
32	船橋二和			32	流 山 北		
33	船橋古和釜			33	野田中央		
34	船橋法典			34	清 水		
35	船橋豊富						

C 地区		D 地区		E 地区		地区別校数	
1	県立 成田西陵	1	県立 東 金	1	県立 安房拓心	A地区 県立36校 市立 4校 私立18校 計 58校	
2	成田国際	2	東金商業	2	安 房		
3	成 田 北	3	大 網	3	館山総合		
4	下 総	4	九十九里	4	天 羽		
5	富 里	5	長 生	5	君津商業		
6	佐 倉	6	茂 原	6	木更津		
7	佐倉東	7	茂原樟陽	7	木更津東		B地区 県立40校 市立 2校 私立20校 計 62校
8	佐倉西	8	一宮商業	8	君 津		
9	佐倉南	9	大多喜	9	上 総		
10	八 街	10	大 原	10	君津青葉		
11	四 街 道	11	岬	11	袖ヶ浦		
12	四街道北	12	勝浦若潮	12	市 原		
13	佐 原	13	長 狭	13	鶴舞桜が丘		
14	佐原白楊	14	私立 茂原北陵	14	京 葉		
15	小見川	15	文理開成	15	市原緑		
16	多 古	16	千葉学芸	16	姉 崎		
17	銚 子			17	市原八幡	D地区 県立13校 市立 0校 私立 3校 計 16校	
18	銚子商業			18	私立 安房西		
19	旭 農 業			19	木更津総合		
20	東総工業			20	千葉国際		
21	匝 瑳			21	東海大付属望洋		
22	松 尾			22	拓殖大学紅陵		E地区 県立17校 市立 0校 私立 8校 計 25校
23	成 東			23	暁星国際		
24	市立 銚 子			24	志 学 館		
25	私立 成 田			25	市原中央		
26	敬愛大八日市場						
27	千葉敬愛					合計 県立129校 市立 7校 私立 58校 計 194校	
28	千葉黎明						
29	千葉萌陽						
30	横芝敬愛						
31	愛国学園四街道						
32	東京学館						
33	わせがく						